

## 2009年 明けましておめでとうございます。



明けましておめでとうございます。昨年は弊社創業満50周年の年として永年のご愛顧に感謝いたしまして「記念セール50」、「工場見学会」、ホームページでの「スロットゲーム」など、記念行事を実施して参りました。些少ではございましたが、1年間誠にありがとうございました。

さて、昨年後半からアメリカ発の金融危機がまたたく間に世界を襲い、世界同時不況に陥ってしまいました。国内でも企業業績が悪化し、今年2009年は大変厳しい1年が予想されます。

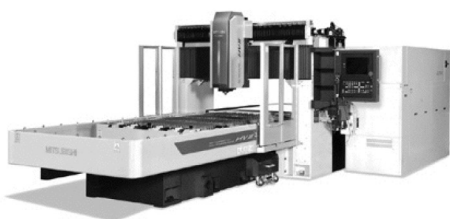
1929年ルーズベルトは、大恐慌の時「われわれが恐れる唯一のものは恐れること そのものである」と。機械工具の流通業界にとって今年は大きな転換期であることは間違いありませ

ん。このような時こそこれまで養ってきた信頼関係を強めお互いに助け合い、恐れることなくこの難局を乗り越えていきたいと考えています。

弊社は、この不況をそれぞれの企業が個性的に生まれ変わる絶好の機会だと捉え、やるべきことと、進むべき方向を明確にし、より個性ある企業づくりにチャレンジしていきます。そのためには、昨年秋キックオフしましたISO14001取得を一つのテーマにしまして、人材教育、柔軟な組織づくりに邁進したいと考えています。次への飛躍のための助走の年とするためにお取引様のご支援を心よりお願い申し上げます。

代表取締役 鈴木俊雄

## 2009 中部 鍛圧・板金加工展



2009年2月13日[金] 14日[土]  
10:00~17:00 9:30~17:00

ポートメッセなごや 第2展示館  
(名古屋市港区金城ふ頭2-2)

主催:株式会社 日本物流新聞社

### 〈特別セミナー〉

テーマ「板金製造のイノベーション」

開催日時:平成21年2月13日(金)  
13:30~15:00

場所:交流センター3階

講師:村田機械株式会社工作機械事業部  
板金システムCVC推進部  
部長 高山 吉晴

内容:①市場環境と課題  
②着目すべきポイント=熟練工対策、  
変種変量生産、現状の製造手段と  
代替工法工程削減とコスト効果  
③当社における考課事例紹介

鍛圧・板金・製缶・鉄骨・溶接関連の総合展示会「2009 中部 鍛圧・板金加工展」が、2月13日(金)・14日(土)の2日間、ポートメッセ名古屋・第2展示館で開催されます。

同展では、レーザー加工機、プラズマ切断機、プレス、シャーリング・プレスブレーキ、タレットパンチプレス、ベンディングロール、CAD/CAM、鋼材・鉄骨加工機、溶断機・発電機・溶接関連機器、コンプレッサー、塗装機、揚降関連機器、その他関連機器に至るまで、鍛圧・板金における最新の製品が展示紹介されます。

会期中は私達営業担当が会場内をご一緒して、ご要望にお応えできるご提案をさせていただきますので、この機会にぜひご来場下さいませ。

## 工場全体を診断致します

「省エネ・リニューアル化」をご支援  
具体的な改善内容をご提案

空気圧縮機用圧力容器肉厚測定



### 診断～提案の流れ



皆様の工場の「圧縮機・ポンプ等設備機器から、配管・末端機器まで」工場全体の診断を通じて、「省エネ・リニューアル化」のご支援を致しております。

この診断は日立産機システムによるもので、日立製品、他社製品を問わず診断を行い、年間省電力量を計算し、具体的な改善内容をご提案しますので、この機会に実施されることを是非お勧めいたします。

診断～提案の流れとしては、①調査②計測・診断③提案④設計・製作・工事となり、具体的な診断事例の一部を紹介しますと、「圧縮機負荷率測定」「空気流量測定」「ポンプ負荷率測定」「空気漏れ測定」「空気圧縮機用圧力容器肉厚測定」「モートルコイル絶縁診断」などがあげられます。

その他詳細につきましては、担当営業員にお尋ね下さい。